

## ナイスガイ

第12期OB 梶田 伸吾

皆さん、こんにちは。社会人3年目となり、次はもう4年目かと思うと、時が経つ早さに驚きます。今年も昨年に引き続き、小野先生をはじめ、OB・OGの先輩方、同期、後輩、現役生たちと交流する機会がありました。その度に小野ゼミでの活動を思い出して楽しい時間を過ごし、また悩んでいた時は支えてもらいました。卒業した今でも小野ゼミは私の大切な財産です。まずは、昨年もお世話になった皆さんに感謝申し上げたいと思います。有難うございました。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

私にとってこの1年は、プライベートでも仕事でも、とても濃い1年となりました。それぞれについて書こうと思います。



2018年度冬の納会にて小野先生と

### ◆プライベート

2018年10月に結婚しました。まだ「妻」とか「奥さん」とか呼ぶのは恥ずかしいです。前回のエッセイで婚約の報告をした際、相手の特徴を「元気で明るく、まっすぐな人」とだけ書きましたが、もう1つ、重要な特徴をお伝えし忘れていました。それは、「強さ」です。それも並大抵の強さではなく、ハンパない

強さです。怒った時の攻撃力は、ポケモンで言うとミュウツーやルギアなどに匹敵するかと思います。でも私は、彼女の強さが好きです。料理や家事もよくできるので頼りになるのでついつい頼ってしまいがちですが、自分にできることは積極的に言い、お互い助け合いながら生きていきたいと思っています。

#### ◆仕事

2018年6月より伊藤忠ロジスティクス(株)という子会社に出向しています。仕事内容は出向前と変わらず、仕事場も変わらず本社勤務ですが、これまで関わりのなかった人たちと交流する機会が多くあり、非常に貴重な経験をしていると感じています。

昨年のエッセイでは、必ず自分で海外出張の機会をつくると宣言しました。今振り返ると何だか新入社員みたいな目標だったなと思いますが、その当時は、海外を飛び回る先輩たちを見ていたせいか、本当に海外出張に行きたくて堪りませんでした。ただ、かばん持ちや単なる表敬訪問のような出張は嫌でした。自分で提案書をつくってお客様に物流改善の提案をしたい。そんな私の強い気持ちの甲斐あってか、今年中国・ハンガリー・ドイツに出張する機会を得ました。中国は研修の一環として若手数人で行きましたが、ハンガリー・ドイツは担当者として1人で行き、自分が担当しているお客様の商売の問題点を挙げ、それを解決するための改善案を英語でプレゼンしました。提案自体は何とか上手くいったものの、出張全体を通して英語力のなさを痛感しました。この1年は英会話レッスンにも通い、以前の自分に比べるとだいぶ喋れるようになりましたが、もっと流暢に話すことができればより多くの情報を掴むことができると思い、現在猛特訓中です。今後数年以内に、会社の制度で海外での第二外国語の語学研修もしくは実務研



ブダペスト ドナウ川沿いに煌々と輝く国会議事堂

修に行く予定ですが、それまでには native と互角に話せるレベルまで上達したいところです。

唐突ですが、私は“ナイスガイ”という言葉が好きです。2019年の目標は、社内外問わず“ナイスガイ”と言われるような人間になって、これまで自分ができなかった大きな仕事を任せてもらうことです。先輩たちと話していて、この会社では上司からの“ナイスガイ”という言葉は、最上の褒め言葉であると気づきました。私なりにこの言葉の意味は、「表面的に感じの良い男」ではなく、「誠意があり、心から信頼できる男」だと解釈しています。私は、先輩後輩問わず、上っ面の人間関係や立ち回りの良さだけで満足している人間がどうしても好きになれません。特に商社の仕事は、社内外問わず様々な立場の人と信頼関係を築くことが非常に重要だと思うので、身の回りの“ナイス”な先輩たちを見習いながら今後も一生懸命頑張っ参ります。



出向先会社の社長を囲んでの新年会（著者は後列左から1番目）



2018年度小野ゼミ生たちとの初コンパにて（著者は前列右から1番目）